

# 施策評価管理シート

2022(令和4)年6月作成

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	5	快適な生活環境づくり		
	施策	5	下水道等		

## 1. 施策の基本方針(目指す将来像)



○ 快適な生活環境の形成と河川等の水質保全のために、名張市下水道整備マスタープランに基づき、公共下水道の新規整備や住宅地汚水処理施設の接続移管をはじめ、地域の状況に応じた合理的な整備手法により下水道事業を進めます。また、各汚水処理施設の適正な維持管理や持続的な事業管理に取り組みます。

## 2. 令和3年度 of 取組内容及びその成果



### 【整備計画】

- 公共下水道中央処理区において、下水道区域の拡大整備(美旗地域)に向けた管渠詳細設計や幹線管渠工事に着手し、将来公共接続を予定している住宅地施設の調査にも取り組みました。
- 中央浄化センター増設事業(生活排水処理施設の新設及び水処理施設の増設)について、建設工事(第1期)の土木・建築工事の進捗を図るとともに、機械・電気工事においては、日本下水道事業団発注により業者との契約が完了しました。

### 【維持管理】

- 下水道ストックマネジメント計画(中央処理区)を再構築し、南部処理区を含む計画を策定しました。また、桔梗が丘第1処理区分内の管渠更新工事を実施しました。
- 農業集落排水処理施設においては、経年劣化が進む名張市第2期地区(滝之原・薦原・川西)の機能強化対策事業計画の策定に取り組みました。

### 【事業運営】

- 令和2年度から下水道事業の会計を官公庁会計から公営企業会計へ移行し、初めての決算を迎え、資産と損益の状況を把握して、経営状況の明確化を図るとともに、円滑な事業運営に取り組みました。

## 3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
生活排水を適切に処理する環境が整備されていると思う市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	80.7	
	成果	77.9	81.1	78.1	82.4	80.5		92.9%
公共下水道を利用できる市民の割合(人口普及率)(中央処理区)(%)	目標	-	-	-	-	-	36.1	
	成果	31.6	33.2	33.5	34.6	34.6		66.7%

## 4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



### 【整備計画】

- 中央処理区では、工業専用地域を含む未整備地の早期解消が課題として残っており、市北部の民間管理の既存汚水処理施設においても、不明水の混入が多く接続に向けた対策が課題となっています。また、下水道分野の専門知識を持った職員が不足しており、未整備地の解消や下水道区域拡大整備にかかる事業実施に向けた体制づくりが必要です。

### 【維持管理】

- 農業集落排水施設の名張市第2期地区(滝之原・薦原・川西)については、機能強化対策事業計画を策定するとともに、新たな制度改定により、規模・処理方式の適正化や再編・統廃合などを検討する維持管理適正化計画を策定する必要があります。

### 【事業運営】

- 今後、企業債償還金の増加や、公共下水道区域の拡大整備による事業推進に加え、施設の老朽化に伴う更新費用や維持管理経費の増加が見込まれることから、持続可能な事業運営のため、中長期的な視点に基づく計画的な経営に取り組む必要があります。

## 5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和4年度以降)



### 【整備計画】

- 中央処理区の未整備地については、対応方針を部内で協議し、早期解消に向けて取り組むとともに、美旗地域の今後実施予定の管渠詳細設計を行い、同時に幹線管渠工を進めます。また、既存住宅地汚水処理施設の流量調査の結果を踏まえ、施設管理者等との協議を早い段階で行い、地域特性を踏まえた整備手法や区域設定、雨天時浸入水対策事業などの検討に取り組みます。

### 【維持管理】

- 下水道ストックマネジメント計画に基づき、詳細設計や更新・改築工事に取り組みます。また、機能強化対策事業計画に基づき、農業集落排水処理施設の名張市第2期地区(滝之原・薦原・川西)の詳細設計や更新工事に取り組みます。

### 【事業運営】

- 公営企業会計に移行し、過去2か年の決算状況が明らかとなり、経営状況の分析が可能となることから、今年度は平成28年度策定済みの官公庁会計による経営戦略を公営企業会計の観点から見直します。各セグメント毎の財政状況を的確に踏まえた上で、下水道事業一体とした経営戦略とし、中長期的な投資試算と財源試算を行い、将来にわたり安定した下水道サービスの提供が可能な事業運営に取り組みます。

## 施策を構成する主な事務事業

\*R3決算額が事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています（施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます）。

\*R4予算は、R4.4.1時点での金額を記載しています。（R3からの繰越額含む。）

\*R4予算のみ金額が記載されている事務事業（新規事業）は、R4の事業内容（計画）を記載しています。

単位:千円

会計	事務事業名	部局名	室名	令和3年度内容	R3決算額 (見込)	うち 一般財源	R4予算額
公営 企業 会計	下水道事業 会計	上下水道部	経営総務室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下水道事業の運営</li> <li>・ 中央処理区画整備、幹線管路整備等</li> <li>・ 施設管理、管渠修繕工事等</li> <li>・ 中央浄化センター増設事業</li> <li>・ 農業集落排水整備促進事業(名張市第1期)</li> <li>・ 名張川改修に伴う下水道管路移設工事</li> <li>・ 既設戸別浄化槽の維持管理</li> </ul> <p>〈令和2年度繰越分〉 資本的支出 497,703,760円</p> <p>〈令和3年度現年分〉 収益的支出 2,495,036,095円 資本的支出 1,553,021,069円</p> <p>【参考】 継続費通次繰越 446,470,000円 繰越額 683,131,000円</p>	4,545,761	-	5,715,275
一般	浄化槽設置費 等補助金	上下水道部	経営総務室	<p>生活排水等を処理する合併処理浄化槽の設置と適正管理を進め、公共用水域の水質汚濁防止を図るため、浄化槽設置に係る補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新築分 10基 1,500千円</li> <li>・ 転換分 3基 450千円</li> <li>・ 汲み取りからの転換に伴う配管 3基 180千円</li> </ul>	2,130	840	3,000